

平成 25 年 4 月 10 日

各位

衆議院議員塩崎恭久事務所

文藝春秋社による記事撤回・謝罪について

株式会社文藝春秋発行の雑誌「文藝春秋」2月号に掲載された「赤坂太郎」氏によるコラムにおいて、塩崎恭久に関する事実無根の誹謗中傷ともとれる記述があったため、当事務所より同社に対して厳重に抗議し、記事の撤回と謝罪を求めていたところ、本日、発売された文藝春秋 5 月号の同コラム（p228）において、下記のとおり、同社より 2 月号掲載記事の撤回及び謝罪が表明されました。また、本日付で同記事の Web 版においても同様の訂正を行って頂きましたので、ここにお知らせ致します。

当事務所としては、当方の指摘に対して、編集長以下、責任ある対応を頂いた文藝春秋社の姿勢に照らし、上記謝罪を受け入れると共に、同社に対しては、二度とこのようなことがないよう、今後一層慎重な報道を心がけて頂くようお願い申し上げます。

記

文藝春秋 5 月号 p228

『平成 25 年 2 月号の赤坂太郎「安倍政権の命運を握る『新・四人組』」（227 ページ）の記述について、塩崎恭久事務所から「記事は事実無根であり、塩崎が政調会長ポストを要請するために安倍総裁を訪問したり、自宅にファクスを送ったりする等した事実は一切ありません。」との申し入れがあり、調査したところ、事実とは確認できませんでした。記事中の関連記載を撤回した上、塩崎氏ならびに関係者にお詫びします。』

以上